

松本歯科大学歯科矯正学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	松本歯科大学病院における「6歯以上の先天性部分無歯症」患児に関する歯科矯正学的研究
研究責任者	歯科矯正学講座 川原 良美
研究期間	2022年3月28日～2027年3月31日
研究の目的・概要	先天性部分無歯症患児には、歯が欠如している部位・歯数、また患児の成長発育などによって、様々な不正咬合の様式が現れます。 従って、顎の成長に合わせた長期的な咬み合わせの管理だけではなく、咀嚼、発音などの機能的な問題に加え、将来的な補綴治療や審美的な問題への対応を含めた総合的な治療計画の立案が求められます。 本研究では混合歯列期における6歯以上の先天性部分無歯症について、本学病院の臨床データから統計的に分類解析を行い、歯の欠如部位と不正咬合の病態の関連性を明らかにすることを目的とします。
利用又は他機関に提供する情報	2012年1月から2022年2月までに不正咬合を主訴に松本歯科大学矯正歯科を受診し、6歯以上の先天性部分無歯症と診断された混合歯列期の方の以下の試料・情報を利用します。他機関への情報の提供は行いません。 試料：口腔内写真、歯列模型、パノラマエックス線写真、側面頭部エックス線規格写真 情報：氏名、性別、生年月日、疾病名、問診票
試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供する場合はその方法を含)	6歯以上の先天性部分無歯症の臨床症状について分析を行うため、氏名、性別、生年月日、疾病名、問診票、口腔内写真、歯列模型、パノラマエックス線写真、側面頭部エックス線規格写真を利用し、歯科矯正学的な分析を行います。データは個人情報識別されないように取り扱い、他機関への提供は行いません。
試料・情報を利用する者の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科矯正学講座 准教授 川原 良美 ・病院矯正歯科 准教授 影山 徹 ・歯科矯正学講座 講師 村岡 理奈 ・歯科矯正学講座 助教 中根 隆 ・歯科矯正学講座 助手 平岡 敬太 ・病院矯正歯科 診療助教 西村 恵子
問い合わせ先	松本歯科大学歯科矯正学講座 川原 良 美電話：0263-51-2086